

2016年から支持が続くSocket AM4は『AMD Ryzen 5000』に注目

既存環境を活かした性能強化が可能

すでに触れたように、AM4は2016年に登場したプラットフォームだ。今なおサポートが続く長寿命プラットフォームとなっており、2024年2月にはAM4対応の「AMD Ryzen 5000」シリーズ4モデルが発売された。さらに、この8月にもハイエンド向けの「AMD Ryzen 9 5900XT」「AMD Ryzen 7 5800XT」の2モデルが登場したばかりだ。これら新CPUのなかでも、AMD Ryzen 9 5900XTは16コア/32スレッドという高スペックと価格のバランスに優れているため、AM4のファンから注目されている。

またAM5同様に、AM4対応マザーボードもBIOS(UEFI)をアップデートすることで数年前の製品でも新CPUに対応できる。現在AM4ベイスの自作PCを利用している人なら、パーツや周辺機器をそのままに性能を向上させられるわけだ。長年愛用できるPCを自作するならAM5が適している一方、AM4は手堅いパーツが多い点がメリットとなっている。



2024年も新CPUが続々リリース!

◀2024年は、AM4向けに「AMD Ryzen 5000」シリーズ4モデル、「AMD Ryzen 5000XT」シリーズ2モデルの合計6モデルが登場。AM4の息の長さが分かる。

AM4向けハイエンドCPUの2モデルが狙い目

AMD RYZEN™ 5000XT Series Update

	Ryzen™ 9 5900XT
16-Core 32-Thread	Up To 4.8 GHz MAX BOOST 72MB Cache 105W TDP
	Ryzen™ 7 5800XT
8-Core 16-Thread	Up To 4.8 GHz MAX BOOST 36MB Cache 105W TDP With AMD Wraith Prism Cooler, including RGB LED lighting

*see endnotes GD-106

「AMD HEROS」で詳細をチェック!



◀ハイエンドモデルだけあって、「AMD Ryzen 9 5900XT」は16コア/32スレッド、「AMD Ryzen 7 5800XT」は8コア/16スレッドと高いスペックを備えているのだ。

Ryzen初心者ならSocket AM4で自作に挑戦

自作PCを初めて組む人はAM4もぜひ検討してほしい。CPU、マザーボード、DDR4メモリー、PCI Express Gen4対応SSDなどリーズナブルな製品が多く、種類も豊富なため予算や目的に合わせてPCを組みやすい。パーツを買い換えながら自分のPCを段階的に強化するという自作PCらしい楽しみ方も追求できる。

AMD Ryzen 5000 Series (Socket AM4)			
C219	AMD Ryzen 5 7600 BOX	3.8GHz	¥34,800
C247	AMD Ryzen 7 5700X3D BOX	3.0GHz	¥42,800
C246	AMD Ryzen 7 5700 BOX	3.7GHz	¥27,700
C190	AMD Ryzen 7 5700X BOX	3.4GHz	¥23,980
C140	AMD Ryzen 5 5600X BOX	3.7GHz	¥27,500
C243	AMD Ryzen 5 5600GT BOX	3.6GHz	¥22,800
C191	AMD Ryzen 5 5600 BOX	3.6GHz	¥22,200
C242	AMD Ryzen 5 5500GT BOX	3.6GHz	¥19,700
C192	AMD Ryzen 5 5500 BOX	3.6GHz	¥16,800
C249	第14世代 Intel Core i9 14900KS BOX	3.7GHz	

◀AM4で利用できるパーツはお得な製品が多いうえ、種類も豊富に存在している。予算や目的に合わせてパーツ構成を検討できるため、自作PC初心者が挑戦しやすい。

グラボ重視ならSocket AM4も検討してみよう

快適なゲーム環境のためにグラフィックボードを重視したい人にもAM4を検討することをおすすめしたい。フルHD解像度で遊ぶ機会が多いなら、マザーボード、メモリー、SSDについては安価な製品を組み合わせ、性能が高いグラフィックボードを購入するための予算を確保するというのも手だ。



↑チップセットとして「AMD X570」「AMD B550」を搭載しているAM4対応マザーボードの多くは、PCI Express Gen4対応の拡張スロットを利用できる。問題なく最新のグラフィックボードを挿せるのだ。

2024年8月28日発行

発行：株式会社角川アスキー総合研究所 〒113-0024 東京都文京区西片1-17-8

提供：日本AMD